



高山市 妊婦の意識等に関する調査



令和5年度調査結果<<概要版>>

1. 調査概要

高山市の妊婦を取り巻く状況や課題を明らかにするとともに、配偶者等も含め多様な意見を聴取し、市の新たな「こども計画(仮称)」や計画に基づく取組内容に活用することを目的に調査を行った。

調査対象 高山市内の妊婦 238 名 (10 月 1 日現在) とその配偶者・パートナー 計 476 名

調査方法 市から QR コードを付した依頼文書を対象者の自宅へ郵送し、各自のパソコンやスマートフォンから Web フォームにアクセスし、回答やコメントを入力 (無記名)

調査期間 令和 5 年 10 月 5 日~11 月 8 日 **委託先** (一財) 飛騨高山大学連携センター

回答数 妊婦 156 人 (65.5%)
配偶者・パートナー 72 人 (30.3%) 計 228 人 (47.9%)

留意事項 表記のない単位は全て% (四捨五入により合計が 100.0%にならない場合あり)

2. 家族構成などのこと

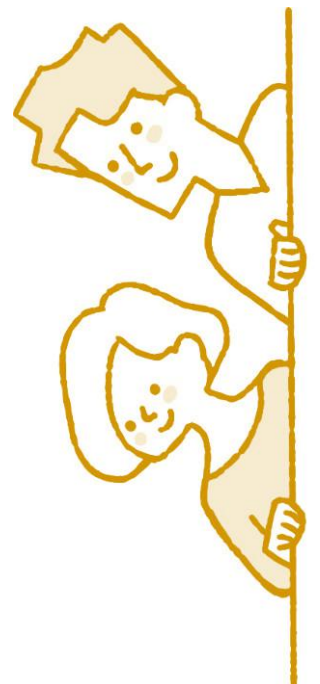
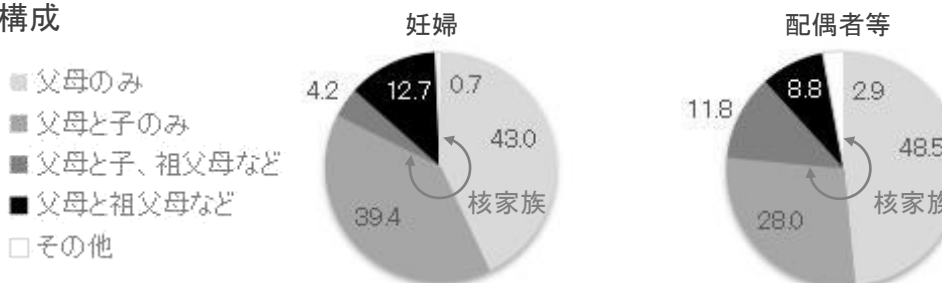
(1) 出身地



(2) 出産回数



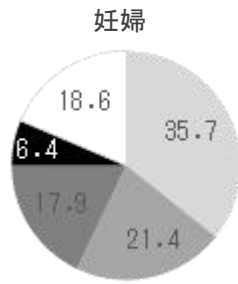
(3) 家族構成



3. 職場環境のこと

(1) 就労状況

- 現在フルタイム
- 産休中(産休前はフルタイム)
- 現在パートタイム
- 産休中(産休前はパートタイム)
- 仕事をしていない

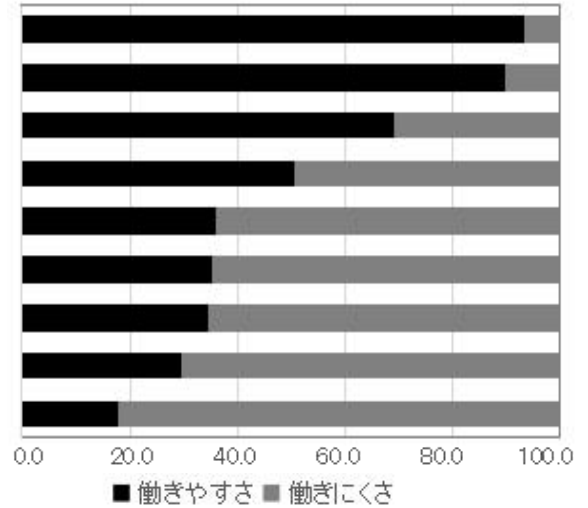


(2) 妊娠中や子育て期の職場の働きやすさ (妊婦)



- お互い様という雰囲気
- 妊娠や子育てへの理解
- 気兼ねなく育休等を取得可能
- 突発的な休暇が取得可能
- 業務量が妥当(残業が少ない)
- 育休等への人員調整が可能
- 時短など勤務の調整が可能
- 身体に負担のない業務内容
- 働きやすい部署へ異動可能

[そう感じる理由]

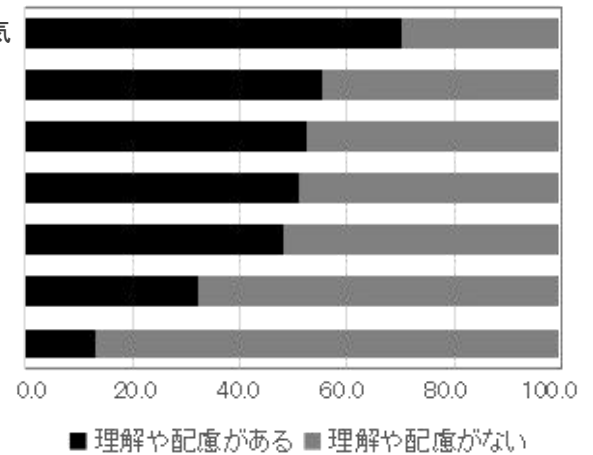


(3) 配偶者が妊娠中であることへの職場の理解や配慮 (配偶者等)



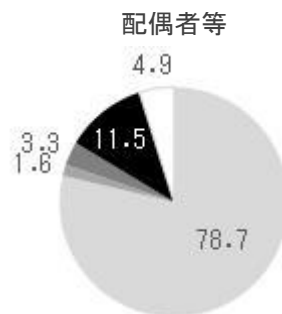
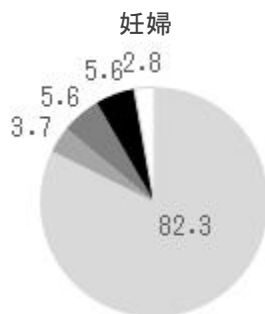
- 父親の育児に理解ある雰囲気
- 産休や育休等の制度あり
- 時短勤務等の制度あり
- 突発的な休暇の取得が容易
- 勤務形態の調整が容易
- 休暇への人員調整が容易
- 働きやすい部署へ異動可能

[そう感じる理由]



(4) 出産後の就労予定

- 現在の職場に復帰
- 働きやすい部署へ異動
- やめて別の職場へ転職
- やめて子育てに専念
- その他

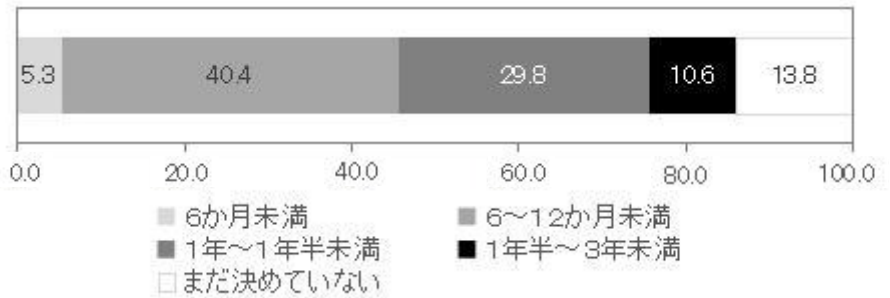


4. 育児休暇のこと

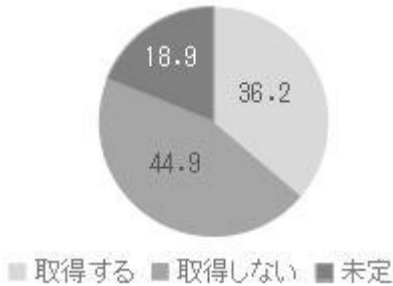
(1) 育児休暇の取得予定 (妊婦)



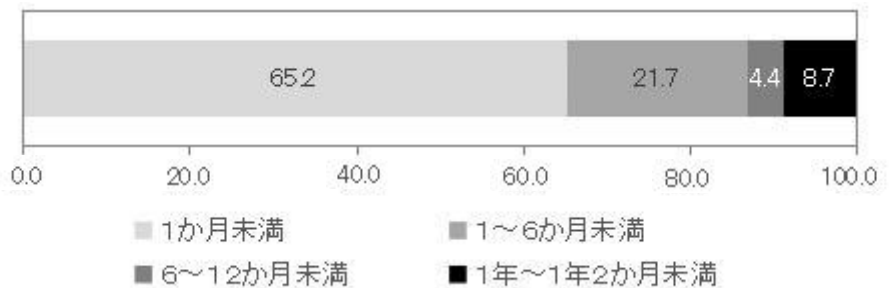
[取得予定の場合、取得期間]



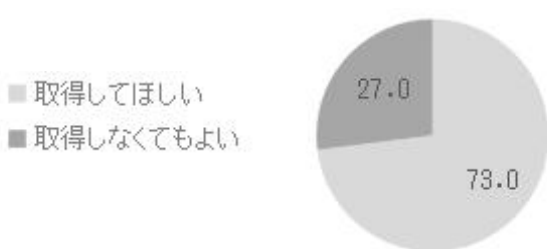
(2) 育児休暇の取得予定 (配偶者等)



[取得予定の場合、取得期間]



(3) 配偶者等の育児休暇の取得希望 (妊婦)

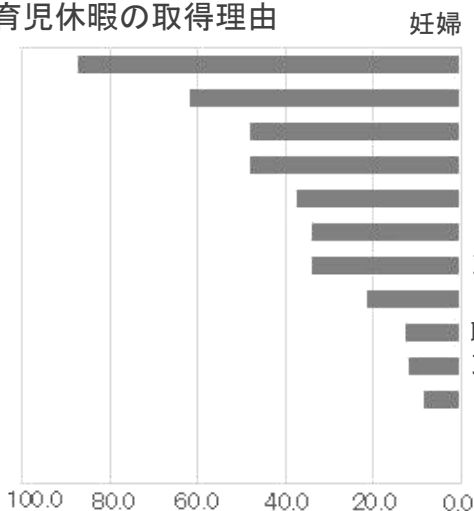


取得しなくても良い理由

※複数選択可	回答割合
収入が減る	68.8
里帰りする	28.1
親族が手伝ってくれる	21.9
余計に家事が増える	18.8
出世や昇進に影響があり	12.5
家事育児が頼りにならない	9.4



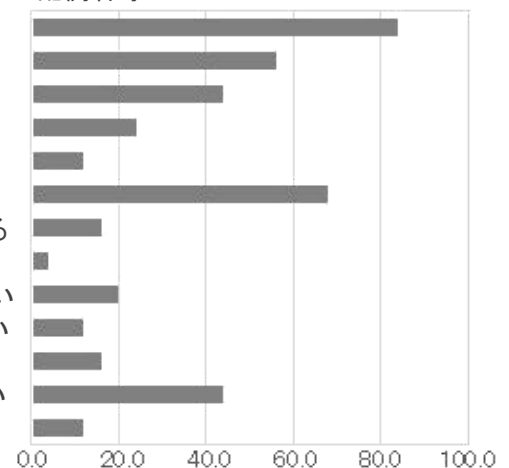
(4) 育児休暇の取得理由



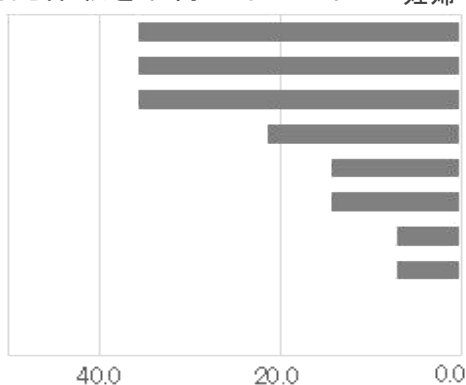
※複数選択可

- 子どもとの時間を大切にしたい
- 子どもの成長を間近で見たい
- 子育ての楽しさを味わいたい
- 育児休暇を利用する権利がある
- 子育てと仕事との両立が難しい
- 子育てを配偶者等と楽しみたい
- 職場に取得が当たり前の雰囲気がある
- 配偶者・パートナーが取得しない
- 職場の業務調整が容易で気兼ねがない
- 取得による昇給や昇格等の不安がない
- 取得による経済的な不安がない
- 配偶者の家事育児の負担を減らしたい
- 配偶者に取得を望まれた

配偶者等



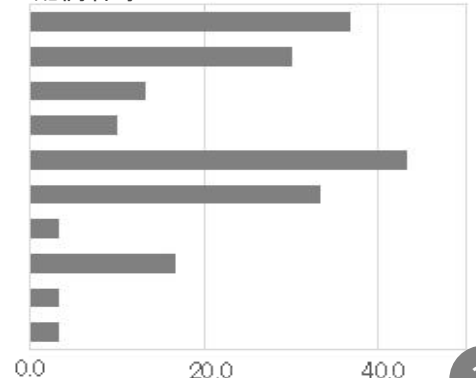
(5) 育児休暇を取得しない理由



※複数選択可

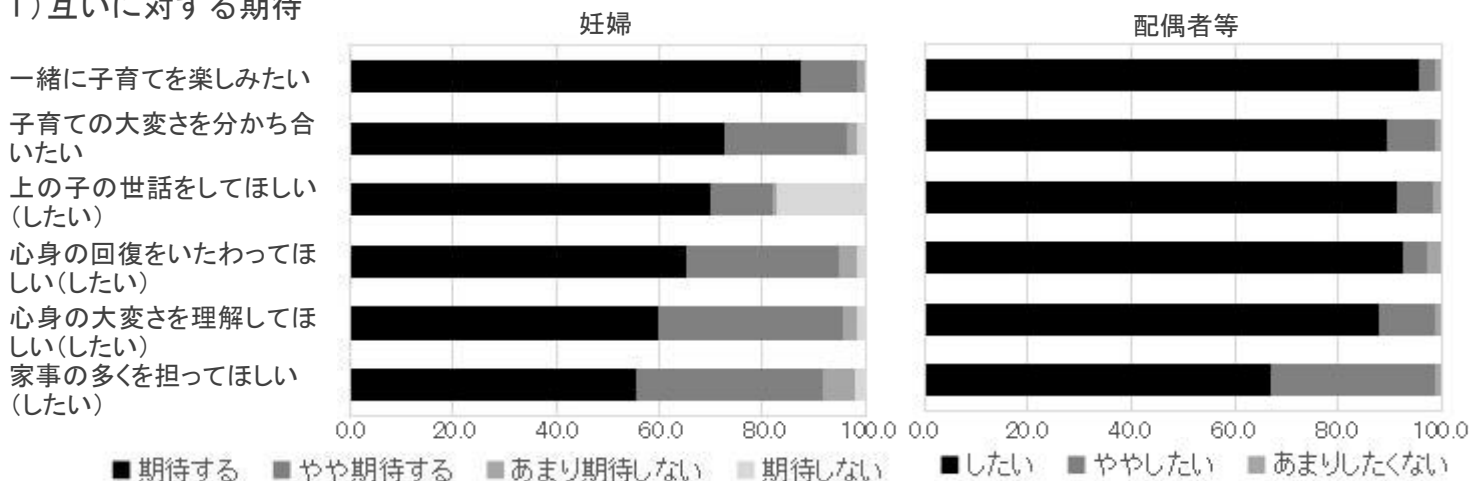
- 収入を減らしたくない
- 職場に制度が整備されていない
- 自営業で育児休暇がとれない
- 育児休暇を取得しなくても働ける
- 職場の人手不足
- 自分にしかできない業務等がある
- 必要性を感じない
- 職場の理解がない
- 配偶者や家族が望んでいない
- 昇給や昇格等キャリアに影響が出る

配偶者等

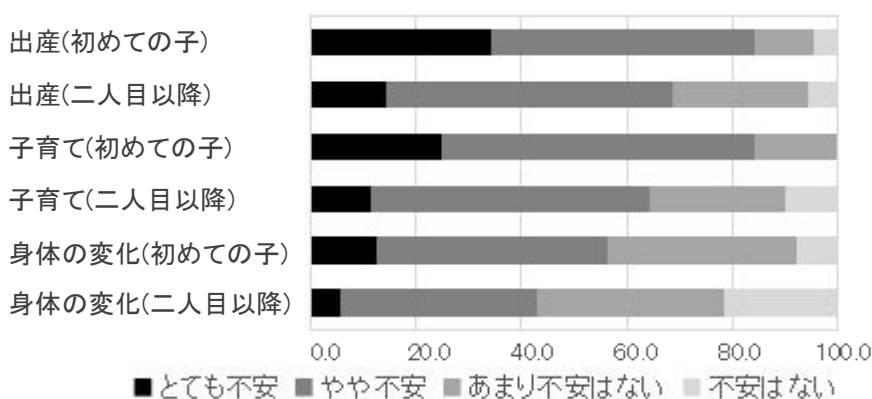


5.気持ちなどのこと

(1) 互いに対する期待



(2) 不安の程度 (妊婦)



子育てが始まるうえでの不安(妊婦)

※複数選択可	回答割合
経済的なこと	65.4
育児と家事、仕事との両立	63.9
子育ての方法	58.6
こどもの成長	49.6
受けられる支援が分からない	33.1
自分の体のこと	31.6
孤立感や孤独感	17.3

(3) 相談先

※複数選択可	妊婦	配偶者等
配偶者等	1位 90.4	1位 92.4
配偶者等以外の家族	2位 80.1	2位 72.7
友人や知人	3位 78.7	3位 72.7
病院や助産院など	4位 53.7	5位 21.2
市役所や保健センターなど	5位 26.5	6位 13.6
インターネットやSNS	6位 25.0	4位 45.5

(4) 情報の入手方法 (妊婦)

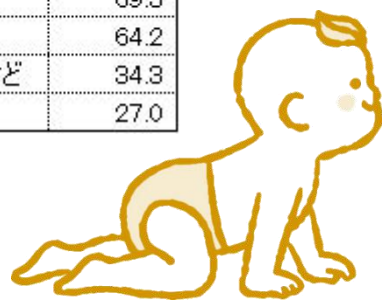
※複数選択可	回答割合
インターネットやSNS	92.7
友人や知人	83.9
家族	69.3
病院や助産院など	64.2
市役所や保健センターなど	34.3
書籍(雑誌)	27.0

(5) 自身の健康やこどものために欲しい情報 (妊婦)

※複数選択可	回答割合
利用できる制度やサービス	65.2
胎児の成長や健康状態	59.3
出産までにすると良いこと	55.6
高山市の子育て事情	54.8
自分の健康状態	51.1
妊娠中の過ごし方	39.3
出産までの見通し	33.3
妊娠中の身体の変化	26.7

(6) 配偶者やこどものサポートのために欲しい情報 (配偶者等)

※複数選択可	回答割合
こどもの健康状態	69.2
利用できる制度やサービス	63.1
配偶者に対する心身のケア	58.5
こどもが病院にかかる目安	50.8
こどもの成長発達	49.2
子連れで出かける場所	47.7
こどもの日常的な世話	44.6
自分が気分転換できる場	26.2
こどもとの遊び方	23.1
父親として相談できる場	20.0
父親同士の仲間	15.4



(7) 市に求める支援 (妊婦)

※複数選択可	回答割合
上の子の預かり(託児)	50.4
買い物支援	39.2
タクシー等の助成	34.4
家事の手伝い	28.8
妊婦のコミュニティー	28.0
専門家による助言	21.6
先輩ママと知り合う場	16.8
話を聞いてくれる人	14.4